

事業報告

概要

平成23年度は、公益財団法人への移行申請、文化施設及び有料公園施設の次期指定管理者への応募、さらに八千代市の文化施設の中核である市民会館のリニューアル工事が始まるなど、当財団の将来を形作る上で、今までにない変革の年となりました。

公益法人制度改革に関しましては、新たな定款や規程・規則の制定、さらに新制度に則った事業の整理及び機関設計を行いました。そして、10月に公益財団法人への移行認定申請を行い、2月10日の千葉県公益認定等審議会にて認定相当の答申を得て、3月22日付けで千葉県から公益認定を受けることができました。4月1日には新法人移行登記を行い、これにより公益財団法人への移行に関する全ての手続きが完了し、平成24年度から新法人に移行することとなりました。

指定管理につきましては、引き続き平成24年度から5年間の文化施設及び有料公園施設の指定管理者となるため、これまでの実績と経験を活かして、市民との協働を全面的に打ち出した事業計画書等を作成し応募いたしました。そして八千代市指定管理者選定委員会の審査を経て、12月の八千代市議会において当財団が指定管理者に指定されました。

市民会館リニューアル工事につきましては、管理運営する立場から市民にとって使いやすい施設となるよう、市と積極的な意見交換を行いました。平成23年度は7月31日まで開館し2カ月の準備期間の後10月から着工し、平成25年4月リニューアルオープンに向けて順調に工事が進んでおります。

自主事業においては、市民の文化・スポーツ活動の推進役として健康で潤いある生活の一助となるよう文化・スポーツ事業を実施いたしました。

文化事業では、8月から市民会館が利用できないため、管理する施設内にとどまらず、福祉施設や駅前などを利用してコンサートを行うなど、工夫しながら事業を進めました。

スポーツ事業では、各種教室事業や共催及び連携事業などを行い、幅広い年齢層の方々にスポーツに親しんでいただくことができました。「ニューリバーロードレース in 八千代」では、職員一丸となって取り組み5,000名を超えるエントリーと600名のスタッフの参加により大会を成功に導くことができました。

施設管理運営事業では、昨年3月に発生した東日本大震災の影響が強く残る状況でのスタートとなりました。頻繁に起こる余震や計画停電、夏期の電力使用制限など対応に苦勞いたしました。大きな事故もなく運営することができました。また、震災及び老朽化対応で様々な修繕や環境整備を行いました。なお、利用者の総数は文化施設・スポーツ施設併せまして延べ約48万人となりました。

I 自主事業

自主事業の実施にあたりましては、東日本大震災後における計画停電や様々な影響で、日程の変更など余儀なくされ、本番にいたるまでには苦慮した事業もありましたが、安全を第一優先に職員が一丸となって効率的な運営に努めました。文化事業においては、良質な舞台芸術の提供をする鑑賞事業と、市民自らが文化創造の担い手となる市民文化創造事業、八千代市や市民実行委員会と協力して行う普及啓発事業などを実施し、芸術文化活動の振興に取り組みました。特に年度の後半は勝田台文化センターを中心にした事業展開でしたが、規模は小さくても内容が詰まった事業を実施することができ、その効果はアンケートの回答でもうかがい知ることができました。また、スポーツ施設の自主事業につきましては、スポーツ教室事業、受託事業、共催及び連携事業を実施し、市民が気軽に参加できるスポーツ活動の普及振興に努めました。

1 文化事業

(1) 鑑賞事業

市民の幅広い年齢層に応じた芸術文化の振興を図るため、著名なアーティストによるコンサートを実施いたしました。子ども向けの事業として実施した「しまじろう公演」では、しまじろうと一緒に歌って踊って盛り上がる一体感を楽しんでいただきました。毎年恒例となっている「新春寄席」は、会場を市民会館大ホールから勝田台文化センターに移し2回公演を初めて実施しました。三遊亭小遊三を始め若手の柳家三三や林家二楽の紙切りなど多彩な顔ぶれで、より寄席小屋に近い雰囲気の中大いに楽しんでいただきました。「栗コーダーカルテット」は、リコーダーとウクレレを中心にしたアンサンブルで、身近な楽器を至近距離で鑑賞していただき、子どもから大人まで最後まで盛り上がっていただきました。

また、興行団体との共催公演では、知名度の高いアーティストによるポピュラーコンサートと人気落語家の公演を連携を図りながら実施し市民ニーズに応えました。

No.	公演日	公演名	会場	入場者 (人)
1	H23. 6. 12	<こどもちゃれんじ>コンサート しまじろう ふしぎなもりのものがたり	市民会館 大ホール	1,966
2	H24. 1. 21	新春寄席 三遊亭小遊三 他	勝田台文化 センター	495
3	H24. 3. 4	クラシックシリーズコンサート Vol. 40 栗コーダーカルテット	勝田台文化 センター	221
4	H23. 5. 14	興行者との共催公演 (1)イルカ 40th Anniversary コンサート 主催者/Ro-On 労音東葛センター	市民会館 大ホール	735

H23. 5. 28	(2)海援隊トーク&ライブ 2011 主催者/ Ro-On 労音東葛センター	市民会館	1,035
H23. 7. 7	(3)桂歌丸 三遊亭円楽 二人会 主催者/ (株)エムエスティプロデュース	大ホール	576
		計	5,028

(2) 市民文化創造事業

市内の文化団体等との連携で、市民に事業への参加を提供するため共に協力して事業を実施しました。「森の詩クラシック」が実施され 20 周年を迎えたことから、記念コンサートとして八千代交響楽団による第 71 回市民コンサートを実施しました。市民が日頃の練習の成果を発表する「市民芸能祭」は、実行委員会と協力して実施しました。会場が勝田台文化センターになり、発表できるジャンルも限られましたが、この会場ならではの良さもあり、出場者からは好評を得ることができました。今年度の新規事業として実施した「子ども人形劇場」は、八千代市人形劇協会と協力し実施しました。人形劇の鑑賞以外に出演した人形を動かしてみたり、腹話術の声の出し方を体験したりするワークショップで、2歳から10歳までの子どもが参加し、フィナーレでは出演者と観客が一体となって楽しんでいただきました。やちよミュージックフェスタ プレゼンツ in 八千代台文化センターは、規模を縮小した内容で実行委員会と連携して実施しました。

市民団体との共催事業については、市民による創造性の高い事業や文化活動を積極的に支援いたしました。八千代市にゆかりのある演奏家が出演して実施された、東日本大震災におけるチャリティーコンサート2事業では、高い集客力で大勢の方に楽しんでいただくことができました。八千代少年少女合唱団の定期演奏会は、将来の芸術文化活動を担う青少年育成の一助として実施いたしました。

No.	公演日	公演名	会場	入場者(人)
1	H23. 6. 26	森の詩クラシック ～ 20周年記念 ～ 「第71回市民コンサート」	市民会館 大ホール	867
2	H23. 7. 3	わたしたちのやちよパリ祭	市民会館 小ホール	457
3	H23. 12. 3 12. 4	第38回市民芸能祭	勝田台文化 センター	600
4	H24. 1. 29	子ども人形劇場 みたり きいたり さわったり	八千代台文 化センター	52
5	H24. 2. 19	やちよミュージックフェスタ プレゼンツ in 八千代台文化センター	八千代台文 化センター	216

6	H23. 4. 9	市民団体との共催公演 (1) 東日本大震災チャリティーコンサート 主催者／八千代チャリティーコンサート 実行委員会	勝田台文化 センター	326
	H23. 4. 17	(2) 第34回定期演奏会 主催者／八千代少年少女合唱団	市民会館 大ホール	1,011
	H23. 10. 9	(3) 東日本大震災復興支援チャリティーコ ンサート「奥村喜美子ソプラノリサイタル」 主催者／奥村喜美子音楽事務所	勝田台文化 センター	316
			計	3,845

(3) 普及啓発事業

県民の日記念コンサートでは、八千代市合唱協会加盟4団体のコーラスの発表と、ゲストに迎えた外山安樹子トリオと国貞雅子氏が共演し、ジャズの楽しさを堪能していただきました。八千代平和事業では、八千代市・八千代平和事業市民実行委員会と共催で、神田香織の立体講談による「はだしのゲン」と「命どう宝」の2事業を実施しました。命どう宝では「真実を見抜く力」と題し、東京ひめゆり同窓会顧問の吉村秀子氏による講演会のほか、華菜枝（沖縄三線）、琉球舞踊研究所・デイゴの会、やちよ琉舞会ジュニアの出演で、平和の大切さや思い、生きることの尊さを訴えました。また、新規事業として「駅前コンサート」と「訪問コンサート」を実施しました。駅前コンサートでは、青木研グループによるデキシールランドジャズを元気一杯に演奏していただき、多くの方が足を止めて聴き入っていました。介護老人保健施設や特別養護老人ホームで実施した訪問コンサートでは、施設側との綿密な打ち合わせにより、普段聴きなれた曲を中心に演奏することでコンサートを楽しんでいただきました。表情の少ない方が音楽を聴くことで笑顔になれるという、ホールでは経験できない機会を得て、音楽の素晴らしさを再確認することができた事業でした。

No.	公演日	公演名	会場	入場者 (人)
1	H23. 6. 11	第23回県民の日記念コンサート	市民会館 大ホール	830
2	H23. 7. 9	八千代平和事業 神田香織の立体講談「はだしのゲン」	勝田台文化 センター	392
	H23. 9. 24	命どう宝（対ドゥカワ）		281
3	H23. 10. 2	駅前コンサート HAPPY デキシールランド LIVE！	イオン八千 代緑が丘店 ローズ広場	200

4	H23. 10. 22	訪問コンサート 「中島明子コンサート 歌とピアノ」	八千代ケア センター	90
	H23. 11. 10	「中島明子コンサート 歌とピアノ」	ぼらの里	88
	H23. 12. 10	「サウンドストリームジャズオーケストラ」	八千代城デ イサービス センター	70
			計	1,951

2 スポーツ事業

(1) スポーツ教室事業

平成23年度は、シルバー健康体操教室、バドミントン教室、中学生卓球教室の3事業を実施いたしました。シルバー健康体操教室については“無理しない・がんばらない”という講師の方針が好評でありました。人気が高いため毎回抽選となりましたが、次年度は外れた方を優先的に参加していただくことを考えております。バドミントン教室につきましても定員を超える応募がありましたが、八千代市バドミントン協会の協力により定員を広げ、前期の抽選で漏れてしまった方を後期に優先的に参加できるようにするなど、より多くの方に参加していただきました。講師の方々の親切で丁寧な指導もあり、参加者の方が満足されていました。卓球教室では、初めて中学生のみを対象として実施しました。参加しやすいように夏休みに行くなど市内中学校卓球部顧問の先生方と内容等の検討を重ね、多くの参加者を集めることができました。実業団所属選手や大学生を講師に迎え、中学生全体の実力の底上げに大いに役立ちました。

No.	実施日	行事名	会場	参加者 (人)
1	H23. 4. 17 & 24 5. 8 & 22 6. 5 & 12 7. 10 & 24 8. 7 & 21 9. 4 & 11	シルバー健康体操教室 (前期・全12回)	市民体育館 第1武道室	1,054

	10. 23 11. 20 & 27 12. 11 & 18 H24. 1. 22 & 29 2. 5 & 12 3. 4 & 25	(後期・全11回)	市民体育館 第1武道室	937
			小計	1,991
2	H23. 6. 9 & 16 & 23 & 30	バドミントン教室 (前期・全4回)	市民体育館 主体育室	218
	H24. 2. 2 & 9 & 16 & 23	(後期・全4回)		204
			小計	422
3	H23. 8. 2 ～8. 5	中学生卓球教室	市民体育館 主体育室	843
			計	3,256

(2) 受託事業

「第14回ニューリバーロードレース in 八千代」では、昨今のマラソンブームもあり参加者が年々増加し、北海道や九州など全国から5,000名を超えるエントリーがありました。大会を支えるボランティアスタッフの数も600名を超え、知名度も上がってきており八千代市の大きなPRともなりました。今回は参加費の一部を義援金に充てるなど東日本大震災復興支援大会として実施いたしました。震災の影響でコースの距離も一部変更となりましたが、参加者からは景観もよく大変走りやすいとの声を多くいただきました。

「第30回鉏路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会」では昭和57年に始まり今年で30回目となり、記念大会として八千代市で開催されました。鉏路市からの受け入れ人数110名、本市からは121名により野球2試合、サッカー3試合、ミニバスケットボール4試合を実施、各会場で熱戦が繰り広げられました。

No.	事業名	実施日等	会場等	参加者(人)
1	第30回鉏路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会	H23. 10. 9 ～10. 11	市民体育館他	231
2	第14回ニューリバーロードレース in 八千代	H23. 12. 4	総合運動公園 他	4,459
			計	4,690

(3) 共催及び連携事業

共催事業として、5月に「第23回八千代市ウォークラリー大会」を、9月に「第16回八千代市レクリエーション大会」を実施いたしました。「八千代市スポーツフォーラム・八千代市スポーツ指導者講習会」では、スポーツ指導員を対象に整形外科医師や資生堂職員の方などを講師に招き、健全な体と心づくりをメインテーマとして、4日間にわたり講演会やグループディスカッションなどが行われました。

No.	実施日	行 事 名	主 催 者	会 場	参加者 (人)
1	H23. 5. 22	第 23 回八千代市ウォークラリー大会	八千代市レクリエーション協会	多目的広場 他	432
2	H23. 9. 11 ～10. 25	第 16 回八千代市レクリエーション大会	八千代市レクリエーション協会	市民体育館 他	638
2	H23. 9. 3 H24. 2. 18 H24. 3. 3 H24. 3. 10	八千代市スポーツフォーラム・八千代市スポーツ指導者講習会(全4回)	八千代市体育協会	総合生涯学習プラザ	546
				計	1,616

3 情報事業

(1) 広報事業

財団が行う事業内容等を広くお知らせするため、財団情報紙「森の詩」の発行や財団ホームページに情報を掲載しました。

また、「広報やちよ」「地域新聞」等での情報提供などにより広報に努めました。

(2) フレンド事業

財団フレンド会員の特典として、自主事業のチケット優先予約や入場料割引、財団情報紙「森の詩」郵送など各事業公演のPRを行い、観客の増員に努めました。

〔平成24年3月31日現在の会員件数〕

S会員	3件	(市内 2件 市外 1件)
A会員	41件	(市内 30件 市外 11件)
合計	44件	(市内 32件 市外 12件)

4 その他

後援事業

市民団体等からの要請を受け、次の事業を後援いたしました。

No.	公演日	公演名	主催者	会場	入場者 (人)
1	H23. 6. 18 ～6. 19	第15回鼓組夜祭～彩～	千葉県立八千代 高等学校鼓組	市民会館 大ホール	2,480
2	H23. 8. 5 ～8. 7	八千代から元気に！がんばろう千葉 地産地消で復興祭	マリーンズサポータークラブ	QVC マリンフィールド	1,300
3	H23. 12. 3	わたしたちのクリスマスコンサート2011	文化・芸術・わたしたちのまちづくり	佐倉市民音楽ホール	344
				計	4,124

II 施設管理運営事業

文化センターや市民体育館、野球場などの有料スポーツ施設の運営につきまして、こまめな施設補修を行い利用者が安全で快適に利用できるように配慮しました。各施設の特徴を生かした利用しやすい施設として、建物や諸設備の適切な維持管理を行い、その機能が存分に生かせるように心がけました。施設の貸出業務につきましては、効率的な運営と適正な人員配置に努めました。また、今年度に導入された「ちば施設予約システム」では、利用者に不便をかけることのないよう配慮し、窓口を担当する臨時職員を含め全職員が共通理解に努めました。

1 文化施設の管理運営

文化施設の運営につきましては、長年培われた経験と実績を活かし、利用者の多種多様な要望に応じてまいりました。年度初めは、震災の影響により変則的な貸し出しになりましたが、情報収集や市担当課との連携を強化し、常に利用者の安全を考えた運営を行いました。市民会館は7月までの貸出でしたが、経年劣化のピークを迎えたことから、保守点検の日程調整や職員による見回り強化で、安全性を重視し取り組みました。市民会館が休館後の、八千代台・勝田台文化センターにおいては、利用者の増加に伴い特に来館者の安全第一を最優先に、催し物が円滑に終了できるよう配慮いたしました。舞台づくりや助言、舞台設備の操作や利用指導を行い、成功裏に導くことで利用者満足度の向上に努めました。

(1) 施設及び設備の維持管理

各施設とも建物や機器の経年劣化が著しく、不具合が生じやすい状態にあるため、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設及び設備の維持管理について市と密接に協議しながら対応いたしました。

(2) 文化振興事業

文化振興事業として次の事業を実施いたしました。

No.	実施日	行事名	会場	入場者 (人)
1	H23. 6. 11 ～7. 31	八千代市収蔵美術品展	星襄一版画 展示室	295
2	H23. 6. 26	県民の日記念行事 第30回合同発表会にんぎょうげきまつり	八千代台文 化センター	474
3	H23. 10. 22 ～10. 28	市民文化祭 市民美術展	勝田台文化 センター	1,931
4	H23. 11. 11 ～11. 13	市民文化祭 手工芸展	八千代台文 化センター	887
5	H24. 1. 14 ～1. 16	第18回新春八千代市書道会展	勝田台文化 センター	801
			計	4,388

なお、星襄一版画展示室の展示実績は次のとおりです。

No.	実施日	行事名	会場	入場者 (人)
1	H23. 3. 5 ～6. 8	抽象・星座・樹シリーズセレクト展Ⅰ～心に 残る作品を～	星襄一版画 展示室	375
2	H23. 6. 11 ～7. 31	樹シリーズセレクト展Ⅱ～星襄一の世界～ 同時開催／八千代市収蔵美術品展		295
			計	670

(3) 利用状況

文化施設の利用状況は、次のとおりです。

区 分		利用日数 (日)	利用件数 (件)	利用時間 (時間)	利用者数 (人)
市民会館	大ホール	55	59	472	26,357
	小ホール	53	58	434	8,914
	会議室等	101	486	2,325	13,150
	小計		603	3,231	48,421
八千代台文化センター		296	603	2,378	28,024
勝田台文化センター	ホール	244	287	1,806	39,399
	音楽室	263	363	1,853	12,726
	展示室	250	334	2,095	19,082
	スタジオ	245	412	1,161	2,229
	ステーションギャラリー	274	65	3,288	42,031
	小計		1,461	10,203	115,467
星裏一版画展示室					617
合計					192,529

(4) 使用料等収納状況

文化施設の使用料等は、市との委託契約に基づき、次のとおり八千代市に納入いたしました。

区分		金額 (円)
使用料	八千代市市民会館	5,779,370
	八千代台文化センター	5,984,262
	勝田台文化センター	10,654,976
	小計	22,418,608
雑入	公衆電話設置管理手数料等	1,555
合計		22,420,163

2 スポーツ施設の管理運営

八千代総合運動公園市民体育館（主体育室、武道室、トレーニングルーム、小体育室等）・野球場・庭球場，八千代台近隣公園小体育館，萱田地区公園野球場・庭球場，村上第1公園庭球場などの有料公園施設の指定管理者の指定を受け，また睦スポーツ広場の管理運営業務を受託し，市民をはじめとする利用者が，安全かつ快適にスポーツを楽しむことができる環境づくりに努めました。

(1) 施設及び設備等の管理

震災の影響や経年劣化による故障等が度々発生いたしました。特に総合運動公園野球場や水泳場では地盤の液状化現象により地中埋没水道管断裂が生じ，半年以上に渡り調査と修繕を繰り返しました。異常発生時には市担当課と綿密に連携し早期修復に努めてまいりました。しかしながら一部の電源設備や弓道場地盤沈下など次年度以降に持ち越した課題も残りました。

(2) 利用状況

有料公園施設の利用状況は，次のとおりです。

区分		利用件数(件)		利用者数(人)	
		団体	個人	団体	個人
市民体育館	主体育室	1,516		71,487	6,463
	第1武道室	879		24,768	270
	第2武道室	669		12,799	664
	第3武道室	341		3,693	1,279
	トレーニング・ルーム	0		0	10,976
	小体育室	7		270	10,128
	小計	3,412		113,017	29,780
公園小体育館 八千代台近隣	アリーナ	422		5,061	476
	柔道場	502		5,617	263
	トレーニング室	83		437	150
	小計	1,007		11,115	889
野外施設	総合運動公園野球場	221		27,162	
	萱田地区公園野球場	304		9,316	
	総合運動公園庭球場	60	9,651	3,508	53,549
	萱田地区公園庭球場		1,895		8,752
	村上第一公園庭球場	4	3,089	161	15,359
	小計	589	14,635	40,147	77,660
合計		5,008	14,635	164,279	108,329

(3) 使用料等収納状況

有料公園施設の使用料等は、市との委託契約に基づき、次のとおり八千代市に納入いたしました。

区分		金額 (円)
使用料	市民体育館	15,041,520
	八千代台近隣公園小体育館	812,260
	総合運動公園野球場	433,610
	萱田地区公園野球場	460,830
	総合運動公園庭球場	4,769,430
	萱田地区公園庭球場	775,230
	村上第一公園庭球場	2,445,200
	小計	24,738,080
雑入	特殊簡易公衆電話通話料	350
合計		24,738,430

(4) 睦スポーツ広場管理業務

区 分	利用件数(件)	利用者(人)
睦スポーツ広場管理業務	337	12,426